

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 6年2月14日

事業所名：放課後等デイサービス わかばプラス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動の内容により机など出せるように工夫し、運動の場合は広々と活動できるようにしています。	はい 11名 どちらともない6名 わからない1名	活動内容に合わせてスペースが確保できるように引き続き行う
	2 職員の適切な配置	適切に配置している	はい10 どちらともない4名 わからない4名 ・専門性がわからない	職員の名前の張り出しや、案内を定期的に行います
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	視覚的に分かりやすくしている 静養室なども利用し利用者への配慮は行っている	はい15名 どちらともない1名 分からない2名	活動部屋などの様子も分かりやすくお手紙等で案内します
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	導線など利用者が活動しやすいように工夫している	はい15名 どちらともない1名 分からない2名 ・行く事がないので分かりません	・活動状況や事業所の様子などをお伝えしていきます
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的に話し合いの場を設けている		引き続き継続して行う。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない		今後の課題として検討する
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修会・勉強会を実施しております		引き続き継続して行う。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者との面談・相談・利用者の現況や今後の課題面等は職員と話し合いを重ね計画書を作成している	はい15名 どちらともない2名 分からない1名	面談時間は保護者様とのお時間や利用者も一緒に面談を行う場合は利用時間に行うこともありますが、ご負担をお掛けしないよう、配慮します
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	小集団で行う活動・個人で取り組む課題など個々に会う内容を計画しています	・面談日のことすっかり忘れてしまいご迷惑をおかけしました。予定を変更してもらいましたがスムーズに対応ありがとうございました。 ・面談時間が利用時間と重なる時などで忙しい中申し訳ない。	引き続き継続して行う。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・ご家族や利用者のニーズ及びアセスメントにより解決すべき課題や強みを項目設定し実施できるように具体的に支援内容を記載		引き続き継続して行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援の目標、具体的支援を確認し共有している		引き続き継続して行う。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	画一的なプログラムにならないよう全職員で企画立案している		パソコンの修理や購入予算等も考慮しながら効率よく支援が出来るように改善します
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日の短時間と長期休暇の1日だからこそ出来る支援や取り組めることを計画している	・親だけでは出来ない事や学校ではそこまで支援が行き届かないのが現実ですが、プラスさんではこんなことしまうよなどの案内もだしてくれるので、子どもにも親にとってもありがたい ・パソコンが壊れていて交代でプログラミングを実施しているようで、効率よくしてほしい	引き続き継続して行う。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	画一的なプログラムにならないよう全職員で企画立案している 年齢に合わせた活動内容を計画、社会体験や地域交流を実施		高学年の利用者が増えてくる中で季節の行事(宿泊訓練等)などの困りごとを減らすために、事前対策などを計画する必要がある
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	業務開始時のミーティングによりスケジュール、役割の確認を行っている		引き続き継続して行う。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	業務開始時のミーティングにより前日の支援の振り返り、共有、確認を行っている		引き続き継続して行う。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	業務日誌、連絡手帳への記載をしているが連絡帳への時間記入などの漏れがあり、職員に級前→記入後等をわかるように2重チェックに取り組みました。		引き続き継続して行う。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6か月に一度、モニタリングと職員の意見を集計し、計画再考している。		引き続き継続して行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	保護者の他、計画相談事業所や教育機関との連携により状態把握に努めている		引き続き継続して行う。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて外部の機関とも積極的に情報共有に努めている		引き続き継続して行う。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	前例なし		情報提供用フェイスシート等を作成し、就職、入学、サービス利用等へスムーズに移行出来るように準備する
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	前例なし		研修計画を策定し外部専門機関との定期的な連携を図る
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域の小学校で行うイベントに参加や近隣の店舗さんにご協力いただきハロウィンのイベントを実施。	・社会交流でバザーやイベントなど地域のお店の方とのふれあいなどに参加させていただき、その様子も保護者として見学する事ができて、とてもよかったです。	引き続き継続して行う。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	事業所にも来ていただき事業所を認知していただき、利用者との交流イベントを開催予定です		引き続き継続して行う。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	初回契約時に管理者から説明し、副本を手渡している。	はい16名 分らない2名	引き続き継続して行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援の方向性、内容について直接説明する機会を設定している。	はい15名 どちらともない1名 分からない2名	引き続き継続して行う。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者より相談があった場合や事業所での様子や支援方法を伝えご家庭でも取り入れてもらえるように話をする	・父母向けの交流会や講演会・勉強会などを実施していただきました。 そこで相談することもできたので安心して参加できました。	交流会などの企画や案内は出来るだけ早めに案内できるようにする
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡手帳だけでなく、法人携帯により細かな連絡をしている。画像や動画データのやり取りにより共有する等工夫をしている。	・もう少し早め(3ヶ月)位前から教えてほしい	引き続き継続して行う。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者よりご相談があった場合や事業所での様子や支援方法を伝えご家庭でも取り入れてもらえるようにお話をする	相談を希望すれば、すぐに面談していただき経験や知識をもって助言してもらえます	引き続き継続して行う。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	法人による進路説明会を実施しました	・保護者同士の交流の機会がもう少し増えると嬉しいです。 ・保護者会は経験ないですが、講演会を開催していただきました。	事業所単体でも保護者会や参観日を計画予定です。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情解決担当者により迅速に解決にあたり、記録として整備保管している。		引き続き継続して行う。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	口頭での意思疎通の他、手紙、電話、メールなど多様な情報伝達ツールを用いている		引き続き継続して行う。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的に便りを発行し、保護者へ連絡している		引き続き継続して行う。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	初回契約時に個人情報に関する取扱いを説明、同意書を交わし、必要に応じて確認、承諾を得ている		引き続き継続して行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	契約時に緊急時の対応について説明し、周知している。防災マニュアルを策定、掲示している		引き続き継続して行う。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	6か月に一度、自衛防災訓練を実施している		引き続き継続して行う。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	研修を行い職員一同共有しております		引き続き継続して行う。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	前例なし		今後の可能性を予測し、事前に身体拘束の研修会を実施する。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時にアセスメント、(保護者からの聴取)を行い、アレルギーの把握を行っている。		引き続き継続して行う。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	業務日誌、連絡手帳、ミーティングにより共有している		引き続き継続して行う。